



## 事務局だより 2月号

向春のみぎり、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
17日の寒波では、嬉野にもついに雪が積もりましたね。どちら様も夜間の運転など大丈夫でしたか？

コミュニティでは当日、区長さん方の会合を予定していましたが19時前には山手の方の区長さんから、帰りが危ないねと連絡があり、急きょ会合を延期することになりました。管轄が広く土地の状況も様々であることに、もう少し敏感になっておかなければと感じた一件でした。

さてさて今号は2月16日の話題をご紹介します。（年度末の事情で駆け足にてすみません）

## 轟小で「椎茸駒打ち体験」をしました

令和2年2月16日（日）の午前中、コミュニティ青少年育成部会の辻田正信様（丹生川区の区長さん）のご指導により「椎茸駒打ち体験」を行いました。轟小の児童と保護者の皆さん21名が玄関前に集まり、辻田さんから駒打ちの方法について、また末永会長調達の椎茸を使ったわかりやすい説明がありました。何か質問は？の問いかけに「家に庭がないですが、原木はどこへ置けばいいですか？」などの積極的な質問が多数上がり、「家の軒下で良いです」という答えに子供達も安心の表情を見せていました。ちなみに理想的な原木の置き場所は“かいづか”↓のような林の根元に立てかけたらよいそうです。直射日光が当たらず、雨が当たる場所です。



日曜日でしたが、池田校長先生・坂井教頭先生もお手伝いに来てくださいました。どうもありがとうございました。また当日は部会員の皆様、太田嘉和・前部会長様にもご参加頂き、見事なドリルさばきで作業を進めて頂きました。辻田様を始めとして、皆様のご協力に感謝いたします。

出来上がった椎茸の木はそれぞれの子供達のお家に持ち帰られ、再来年の秋には収穫できる予定です。いっぱい出てくるといいですね。